

Osaka Metro まちさんぽ

玉川駅

60分
コース

千日前線 玉川駅

野田の玉川、藤の道

いにしへの玉川土手に咲き匂った野田の藤

このあたりを流れていた幾筋かの細い川を玉川(野田川)と呼び、農地を潤していました。

玉川沿いには春になると藤の花が咲き匂い、それは見事なものでした。

「いにしへの ゆかりを今も紫の ふじなみかかる 野田の玉川」と

室町幕府第2代将軍・足利義詮が住吉詣の途中で詠んでいます。

藤の名勝地は浄土真宗の証如上人ゆかりの地でもあります。



たくさんの藤棚があります

スタート駅

千日前線
玉川駅
⑤号出口

1 野田城跡

2 野田御坊極楽寺

3 野田恵美須神社

4 円満寺

5 天神社

6 (藤庵の庭)
下福島公園

7 (春日神社)
野田の藤跡

8 (玉川コミュニティセンター)
二十一ノ人討死の碑

ゴール駅

千日前線
玉川駅

約 60 分

その昔から「藤」といえば野田藤を指すほど、有名だったご当地の藤。いまは地元の神社や公園に保存再現がはかられて、4月中下旬に見事な花房を連ねます。福島区による「のだふじ巡り」も開催されます。藤の季節でなくとも、菅原道真や門徒衆の討ち死になど伝承の多い地域で、四季を通じてまち歩きが楽しめます。

玉川駅
60分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

千日前線 玉川駅

野田の玉川、藤の道

いにしへの玉川土手に咲き匂った野田の藤

このあたりを流れていた幾筋かの細い川を玉川(野田川)と呼び、農地を潤していました。玉川沿いには春になると藤の花が咲き匂い、それは見事なものでした。「いにしへの ゆかりを今も紫の ふじなみかか 野田の玉川」と室町幕府第2代将軍・足利義詮が住吉詣の途中で詠んでいます。藤の名勝地は浄土真宗の証如上人ゆかりの地でもあります。

スタート駅

約 60 分

ゴール駅

千日前線玉川駅⑤号出口

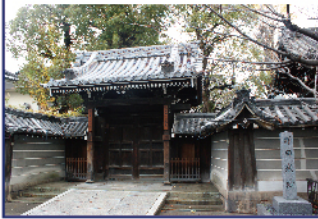
千日前線玉川駅

1 野田城跡

石山合戦のころ(1570年代)、三好一族と本願寺がこのあたりの野田城に立て籠もって信長軍と戦いました。いま、城跡は皆無ですが、城之内、弓場といった地名が明治の初めまで残っていました。野田城跡の石碑は、野田御坊極楽寺の門前と玉川駅の近くにありま

2 野田御坊極楽寺

天文2年(1533)、浄土真宗第10世証如上人が野田を訪れていたとき、佐々木定頼の軍勢が不意をついて上人を包囲しました。上人を救おうと鋤鋤を手に門徒500人が命がけで戦い、上人は小舟で落ち延びましたが、21人が殉教しました。ここが21人の菩提を弔う野田御坊です。



3 野田恵美須神社

このあたりが開拓されたときに、地元にあった恵美須神を勧請したのが起源だとされています。周辺は難波八十島といわれる淀川の河口部で、漁業が盛んに営まれ、漁業の神として恵美須神が信仰されてきました。



4 円満寺



証如上人を救おうとして殉教した21人の門徒衆の菩提のために地元の信徒がこの寺を建てました。寺には証如上人から届いた感謝の文書(野田御書)が寺宝として残されています。供養碑は門外にあります。

5 天神社

菅原道真が左遷されるときに当社に参拝して海路の無事を祈ったと伝えられています。そのときこのあたりは「鹿帆島(餓鬼島)」と呼ばれていましたが、地元の人々の厚い好意に応じて菅公が「福島」という名を与えたとされます。福島天満宮を上る天神というのに対して、天神社は下の天神と呼ばれます。

6 下福島公園(藤庵の庭)

かつて大日本紡績(現・ユニチカ)の主力工場であった福島工場跡地に建設されました。ここには文禄3年(1594)に秀吉が藤を鑑賞して茶会を開いたとされる藤庵の庭が再現されています。このとき秀吉が休息した茶店・藤亭で彫らせた額「藤庵」が、いまま地元の藤家に伝わっています。



7 野田の藤跡(春日神社)

春日神社のあたりの砂州に藤が根づいて、それが野田藤の発祥とされています。鎌倉時代には「難波かた野田の細江を見渡せば 藤波かか 花のうきはし」(西園寺公経)と詠まれ、後には秀吉も藤見の茶会を開きました。「吉野の桜、野田の藤、高尾の紅葉」とうたわれた野田藤は、全国各所に伝わって、宇和島市の「天教園」、柳川市の「中山の大藤」などの名所を生みしました。



8 二十一人討死の碑(玉川コミュニティセンター)

証如上人を守るために討ち死にした門徒衆21人の碑です。玉川地区には4基の碑があり、これは、昭和15年(1940)、西野田青年団が現在の下福島中学校の東裏門あたりに建てたものを、中学校のプール建設時に玉川コミュニティセンターに移設されたものです。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2019年12月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。
※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室前に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄